

星と稲

発行日 令和4年2月15日

発行者 校長 名塚高明

N010

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん

伊米ヶ崎の雪と子どもたち



雪は伊米ヶ崎にとってかけがえのないものです。木々の緑にいのちを与え、秋の収穫を支える豊かな水資源として、溶け出た雪は川に注ぎ、アユやヤマメたちの棲みかになります。1年を通した伊米ヶ崎の美しい景観は豊かな降雪によってもたらされているといってもよいでしょう。また、人々の心にも強さや優しさを育んでくれます。子どもたちには、雪を忌む存在でなく、懐かしいふるさとのような存在であってほしいと思います。将来、子どもたちの中には伊米ヶ崎を離れる子もいることなのでしょう。その時、ふるさと伊米ヶ崎の原風景として、広い雪原や雪にまつわる友達や家族の思い出があって欲しいと思います。

校長室から窓外を眺めると、子どもたちが、クロスカントリースキーを自在に操り、スイスイと進んでいます。高学年の子どもたちはリズムカルで、滑るようです。土手コースの子どもたちは魚野川や山々に囲まれ、自然の中で輝いています。伊米ヶ崎小学校では、冬の体育の授業で全校がクロスカントリースキーに取り組みます。はじめて挑戦した1年生の中には、思うように滑れず涙を流す子が毎年います。それでも回を重ねるにつれ、上手になり、2年生にもなるとグラウンドでたくさん笑顔がこぼれます。クロカンスキーは単調で、ひたすら前へ前へと押し進める辛く厳しいスポーツです。だからこそ脚力や心肺機能を高め、根気強さを養う、運動として非常に価値のあるスポーツです。「努め励みて」がんばることの大切さを謳う校訓にもつながる、伊米ヶ崎の教育の特色の一つです。今年度、伊米ヶ崎小学校では、全校で行うクロスカントリースキーの他に、アルペンスキーの回数を2回から3回に増やし、開始学年も3年生からにしました。子どもたちに伊米ヶ崎の冬に一層親しんでほしいという願いからです。（実際は、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大予防のため、残念ながら各学年1回の縮小開催でした。）

立春は過ぎましたが、魚沼の積雪は多く、スキーシーズンは続きます。ご家庭や地域で、引き続きスキーに親しんでほしいと思います。せっかく学んだクロスカントリースキーも北欧の人たちのように、「ちょっと裏山歩いてきます！」といった具合に、自然を味わいながら散歩感覚で楽しむことができる環境があればいいと思うのですが…。



昔の暮らしを学ぶ ～2/3 3学年目黒邸見学～



社会科で昔の暮らしについて学習している3年生が、国の重要文化財目黒邸、民俗文化財館に社会科見学に行きました。目黒邸は1797年に建築された庄屋の館で、魚沼地区の豪農の暮らしを現代に伝えています。別棟の民俗文化財館の昔の生活用具も見学し、昔の人の生活の工夫について学ぶことができました。



帰って来いよ ～2/8 4学年鮭稚魚放流～

4年生が鮭稚魚の放流を、伊米ヶ崎保育園前の清水川で行いました。4年生はふるさとの森を切り口にして地域の環境について学習しています。放流した多くの稚魚は、4年間大海原を回遊した後、ふるさとの川に戻ってくるそうです。戻ってきた鮭は給食に出される予定ですので、子どもたちが中学校2年生の秋に出される給食の鮭は、自分が放流した鮭かもしれません。貴重な機会を設けていただいた、魚沼漁協様、伊米ヶ崎建設様、伊米ヶ崎公民館様、伊米ヶ崎共和国様どうもありがとうございました！



校内XCスキー大会入賞者 ※入賞者は学年男女 在籍数の30%

2月12日、眩しいほどの陽ざしが降り注ぐ中、校内クロスカントリースキー大会が行われました。以下、入賞者を紹介します。

1年男子	1位 高村拓海	2位 小田島快人	3位 森山朋久
1年女子	1位 八海さくら		
2年男子	1位 上村颯真		
2年女子	1位 坂大 濤	2位 桑原穂香	3位 坂大琴音
3年男子	1位 桑原翔梧	2位 桑原 善	
3年女子	1位 佐藤愛里花	2位 八海みなみ	
4年男子	1位 高村深雪	2位 森山和貴	
4年女子	1位 高橋彩来	2位 佐藤ひなの	
5年男子	1位 米山慶悟	2位 高橋蒼来	
5年女子	1位 坂大愛莉	坂大萌胡	3位 星野藍理 ※1位は同タイム
6年男子	1位 南雲 皇	2位 大久保豪泰	
6年女子	1位 荒井結菜		



各種コンクール 入選者紹介

【魚沼市新春書道展】

大賞 3年 佐藤ことみ
 準大賞 3年 八海みなみ 5年 坂大愛莉
 奨励賞 3年 佐藤愛里花 3年 高橋心陽 4年中川朱音 5年佐藤いろは

【新潟県硬筆大会】

新潟県書道教育研究会賞 1年 小田島快人
 特選 1年 八海さくら 3年 佐藤ことみ
 準特選 2年 中川芽衣子 3年 高橋心陽 八海みなみ 5年佐藤いろは

【新潟県書き初め大会】

新潟県書道教育研究会賞 3年 佐藤ことみ
 特選 3年 佐藤愛里花 5年 坂大愛莉
 準特選 3年 八海みなみ

【魚沼市ありがとう作文】

優秀賞 6年 久保 繭 「ぼくのあいさつ」
 入選賞 3年 櫻井 楓 「いつも支えてくれるおばあちゃん」
 入選賞 3年 佐藤ことみ 「いつもやさしいお母さん」

